

令和8年3月予算審査特別委員会

令和8年3月13日（金曜日）

◎ 出欠席委員氏名

奥 山 英 幸 委員長

鈴 木 英 友 副委員長

出席委員（13名）

1 番 漆 山 光 春 委員	2 番 東海林 信 弘 委員	3 番 林 智 委員
4 番 増 川 憲 一 委員	5 番 安孫子 真 弥 委員	6 番 木 村 章 一 委員
7 番 奥 山 英 幸 委員	8 番 安 達 智 勇 委員	9 番 佐 藤 修 二 委員
10 番 鈴 木 英 友 委員	11 番 石 垣 光 洋 委員	12 番 細 矢 誓 子 委員
13 番 吉 田 芳 美 委員		

欠席委員（0名）

◎ 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

真 木 秀 章 事 務 局 長
岡 崎 美 穂 議 事 係 長

田 川 美和子 専 門 員
高 木 一 総 括 主 任

◎ 説明のため議場に出席した者の職氏名

森 谷 俊 雄 町 長
板 坂 憲 助 教 育 長
日 塔 俊 浩 防災・危機管理監兼
総 務 課 長
牧 野 隆 博 政 策 推 進 監 兼
企 画 財 政 課 長
今 田 史 明 生 活 環 境 企 画 主 幹
矢 作 勲 健 康 福 祉 課 長
佐 藤 晃 一 農 林 振 興 課 長 併
農 業 委 員 会 事 務 局 長
奥 山 明 子 雛 と べ に 花 の 里 推 進 主 幹
松 田 浩 一 上 下 水 道 課 長
宇 野 勝 学 校 教 育 課 長

河 内 耕 治 副 町 長
清 野 一 晴 監 査 委 員
大 泉 正 博 防 災 危 機 管 理 課 長
日 下 部 敦 子 く ら し 応 援 課 長
軽 部 昭 博 税 務 町 民 課 長
池 田 恵 子 こ ど も み ら い 課 長
軽 部 広 文 商 工 観 光 課 長
土 方 一 郎 都 市 整 備 課 長
鈴 木 淳 子 会 計 管 理 者 兼
会 計 課 長
秋 場 弘 昭 生 涯 学 習 課 長

庄 司 祐 一 総務課長補佐兼
働き方改革推進係長

丹 野 晋 尚 企画財政課長補佐兼
財 政 係 長

◎ 委員会日程

令和8年3月13日（金） 午前9時開議

委員会日程第4号

日程第1 付託案件の審査、採決

議第17号 令和8年度河北町下水道事業会計予算について

閉 会

◎ 本日の会議に付した事件

委員会日程第4号のとおり

◎ 開 議

午前9時

○奥山委員長 おはようございます。

本日の欠席通告委員はおりません。

ただいまの出席委員数は13名であります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の
会議を開きます。

本日の委員会日程はお手元に配付のとおり
であります。

○奥山委員長 日程第1、付託案件の審査、採決
を行います。

委員長から申し上げます。

質疑の際は、最初にページ数、款、項、目、
節を示し、さらに質疑の内容を簡潔明瞭に述
べてください。また、答弁する当局側は、質
疑内容に対し漏れなく、かつ簡潔に答弁して
くださるようご協力をお願いいたします。

また、予算審査特別委員会でありますので、
一般質問に類するような発言は避けてくださ
るようお願いいたします。

○奥山委員長 議第17号令和8年度河北町下水道
事業会計予算についてを議題とします。

収益的収支及び資本的収支の全款について

の質疑の通告を求めます。

（「なし」の声あり）

質疑なしと認めます。

討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

討論なしと認めます。

採決します。

採決は、電子システムによる投票により行
います。

本案を原案のとおり決するに賛成の方は賛
成のボタンを、反対の方は反対のボタンをそ
れぞれ押してください。

（電子採決）

押し忘れなどありませんか。

（「なし」の声あり）

押し忘れなしと認め、確定いたします。

賛成全員であります。

よって、議第17号令和8年度河北町下水道
事業会計予算については原案のとおり決定し
ました。

○奥山委員長 これをもって、本予算審査特別委
員会に付託されました7議案についての審査
は全て終了しました。

お諮りします。

本予算審査特別委員会は議長を除く全議員で構成されていますので、本会議には審査の過程についての報告を省略し、結果のみを報告したいと思います。

これに異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって、本会議には結果のみを報告することとします。

○奥山委員長 これにて予算審査特別委員会を閉会することになりますが、閉会に当たり一言御礼を申し上げます。

去る3月10日から本日まで、各委員の皆様には終始慎重なご審議を賜り厚くお礼申し上げます。

非才な委員長として不慣れな点も数多くあり、ご迷惑をおかけしたことも多々あったかと思いますが、委員、皆様の温かいご理解とご協力を賜り、審査を無事終えることができましたことにつきましては、改めて心より感謝申し上げます。

また、当局におかれましても、終始懇切丁寧な説明に当たられましたことに厚く御礼を申し上げます。

活発な審査の過程において各委員から数多くの提言がなされましたが、これらの件については、多くの町民の声であるということを認識していただき、今後の町政に十分生かされることを強く願うものであります。

以上、簡単ではございますが、閉会に当たり、私の挨拶とさせていただきます。

以上をもちまして、予算審査特別委員会を閉会します。

ご協力、誠にありがとうございました。

午前9時04分 閉会

会議の経過を記載し、その相違のないことを証するためここに署名します。

令和8年3月

臨時委員長 細矢 誓 子

予算審査特別委員長 奥 山 英 幸

会議録署名委員 安 達 智 勇

会議録署名委員 安孫子 真 弥



